（様式第1号）

子どものための教育・保育給付 支給認定申請書
兼 施設利用申請書

※市記入欄	
認定者番号	
施設名	

記入例

大和郡山市長 様

令和 8 年 11 月 16 日

申請にあたっての誓約 および 同意書

1. 施設型給付費・地域型保育給付費支給認定申請（以下、支給認定申請という。）および施設利用申請にかかる各種提出書類に関して、その内容は実態と相違有りません。実態と異なった場合は、認定の取り消し等いかなる措置を講じられても異議を申し立てません。
2. 支給認定申請に必要な市町村民税の情報や世帯情報について、市が関係機関へ確認することに同意します。
3. 決定された保育料は、遅滞なく納付し、滞納しないことを誓います。滞納した場合は、いかなる措置を講じられても異議を申し立てません。

保護者（誓約者）氏名 郡山 太郎 印

次のとおり、施設型給付・地域型保育給付の支給認定および施設利用について申し込みます。

保護者住所	〒639- 1198 大和郡山市 北郡山町248－4	転居予定	□有
保護者連絡先	【自 宅】（ 0743 ） 53 － 1541 【携帯電話】父:（ 090 ） 1234 － 5678 母:（ 080 ） 1234 － 5678	〈転居先住所〉	

該当する個所に印をつけてください。

ふりがな 児童氏名	保護者との続柄	児童生年月日	性別	認定を希望する区分	
こおりやま いちろう 郡山 一郎	子	R 5 年 7 月 9 日生	男・女	□1号：満3歳以上である。（幼稚園等の利用を希望）	
				□2号：満3歳以上で、家庭での保育が困難。 ☑3号：満3歳未満で、家庭での保育が困難。	☑標準時間利用 □短時間利用

児童の同居家族 ふりがな 氏名	入所児童との続柄	生年月日	性別	職業・学校名等	前年度市民税	今年度市民税	備考
こおりやま たろう 郡山 太郎	父	S H 3 年 4 月 27 日生	男	○×市役所	☑有	☑有	
こおりやま はなこ 郡山 花子	母	S H 63 年 10 月 1 日生	女	□△銀行	☑有	☑有	
こおりやま いちじく 郡山 いちじく	姉	T・S H・R 30 年 1 月 9 日生	男・女	郡山北小学校	□有	□有	
こおりやま ひでなが 郡山 秀長	祖父	T・S H・R 30 年 4 月 8 日生	男・女		□有	□有	
こおりやま そめこ 郡山 染子	祖母	T・S H・R 37 年 7 月 1 日生	男・女		□有	□有	
		T・S H・R 年 月 日生	男・女		□有	□有	

利用を希望する施設名	第1希望 ○○保育園	（希望理由）自宅に近いため。
	第2希望	（希望理由）
	第3希望	（希望理由）
	第4希望	（希望理由）
	第5希望	（希望理由）

卒園する歳の年度末を記入ください。

利用を希望する期間	令和 9 年 4 月 1 日 から 令和 12 年 3 月 31 日まで	
ひとり親世帯の該当	☑該当なし □該当あり	（H・R 年 月 日から）
在宅障がい者の有無	☑なし □あり	（在宅障がい者と児童との続柄:
生活保護の状況	☑該当なし □該当あり	（H・R 年 月 日から）
現住所に住むようになった日	H R 5 年 12 月 23 日	前住所地 ○○市××町1-9-41

該当する箇所に印をつけてください。

※1号認定を希望する場合、ご記入は以上となります。

※市記入欄			
認定の可否		認定の事由	認定区分
可・否 （理由） 令和 年 月 日認定	認定者番号	（ ： ）（ ： ）	1号 ・ 2号 ・ 3号 （ 標準時間 ・ 短時間 ）
支給(利用)の可否	利用期間	利用施設	
可・否 （理由） 令和 年 月 日承諾	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	認定こども園【 連(幼・保) ・ 幼(幼・保) ・ 保(保・幼) 】 ・ 幼稚園 保育所 ・ 地域型（ 小規模 ・ 家庭的 ・ 事業所内 ） 施設名	
受付 印	備考		

家庭状況調査書

児童氏名	郡山　太郎
生年月日	R　5　年　7　月　9　日生

1号認定の方につきましては、家庭状況調査書への記入の必要はございません。

保育を必要とする理由にあった番号を記入ください。

記入例

◎保護者の状況

該当する箇所に内容を記載ください。

保育の実施を必要とする理由	両親等:番号(父:1)(母:1)
	1. 家庭外または家庭内で労働するので保育できない。
	2. 妊娠中または出産後間がないので保育できない。
	3. 保護者の疾病、障がいのため保育できない。
	4. 同居または長期入院等している親族の介護・看護のため保育できない。
	5. 災害復旧
	※理由について具体的にお書きください。
	6. 求職活動(起業準備を含む)のため保育ができない。
	7. 就学(職業訓練などを含む)のため保育ができない。
	8. 虐待やDVのおそれがある。
	9. 育児休業取得時に、既に保育を利用している子どもがいて、継続利用が必要である。
	10. その他

			父	母
1 就労	続柄	仕事の内容	公務	金融業
		会社名・店名	○×市役所	□△銀行
		所在地	○×市△□町248−4	□△市×○町16−8
		勤務時間	平日　8 : 30 ～ 17 : 15	平日　8 : 30 ～ 17 : 15
			土曜　: ～ :	土曜　: ～ :
		就労年月日	2020 年 4 月 1 日より就労	2012 年 4 月 1 日より就労
	続柄	仕事の内容		
		会社名・店名		
		所在地		
		勤務時間	平日　: ～ :	平日　: ～ :
			土曜　: ～ :	土曜　: ～ :
		就労年月日	年　月　日より就労	年　月　日より就労

2 出産	母子健康手帳	No.　　号
続柄	出産(予定)日	令和　年　月　日
3 疾病障がい	病名・病状	
	入院・通院	年　月　日～　年　月　日
	医療機関名	
続柄	障がい名とその程度	
4 介護看護	介護・看護される人	児童との続柄(　　)
	病名又は病状	
	入院・通院	年　月　日～　年　月　日
続柄	医療機関名	
5 災害復旧	り災年月日	
	り災状況	

6 求職活動		
続柄		
7 就学職業訓練	学校名	
	所在地	
続柄	就学時間	
8 DV・虐待		
9 育児休業取得時の継続利用	＊育児休暇中の継続入所については、育児休暇対象児が満1歳を迎える月の入所申請が必要です。	
10 その他		

◎別居祖父母の状況(※同居の場合は記入の必要なし)

		氏　名	住　所	年齢	児童を保育できない理由
父方	祖父				□就労 □疾病 □障がい □介護 □遠方に居住 □離別 □他界 □その他( )
	祖母				□就労 □疾病 □障がい □介護 □遠方に居住 □離別 □他界 □その他( )
母方	祖父	筒井　吉保	□□市××町2-12-2	66	☑就労 □疾病 □障がい □介護 □遠方に居住 □離別 □他界 □その他( )
	祖母	筒井　きく	同上	67	☑就労 □疾病 □障がい □介護 □遠方に居住 □離別 □他界 □その他( )